

「学校における業務改善」

「阿久根市立鶴川内小学校」の実践紹介

効果が期待される取組

退庁時刻の意識化と情報機器の活用

実施前の課題

- 1 超過勤務の実態が見られる。
- 2 印刷物を机上に配布したり、印刷物が増えたりする。
- 3 デジタル教材等は、CDやDVDを指導書から出し、PCに読み込ませてからの活用で時間がかかる。



実施後の成果

- 1 職員が退庁時刻を意識するようになり、職員間の連携に仕事の効率化が見られた。
- 2 職員朝会等の時間に余裕が生まれ、インク代の節約にも繋がった。
- 3 授業の効率化と授業改善に繋がっている。

業務改善を目指した取組の詳細

【業務仕分けアンケートを実施】

【事業仕分けアンケート調査（一次）例】

本校では、4月～9月までに総計1200時間以上（7人で計算）の超々超過勤務を減らすために行事等の見直しを行います。改善の対象とすべきも

①やめる（廃止） ②へらす（統合、回数、時間等） ③かえる（順

④発進にする（省略、簡素化等） ⑤その他

検討対象（行事名）	措置	説明・改善策等
例）各種コンクール	②精選	教育課程にないものは廃止し
例）自作資料・ワークシートの共有化	効率化	自作資料やワークシートを併せて次年度活用できるようにす

【事業仕分けアンケート調査（二次）例】

希望する対象に○をしてください。

番号	検討対象（行事名）	措置	説明等
1	例）通知表・出席簿等の電子化	③	日程を早める。

課題1

課題3

課題2

【カエルボード】



【定時退庁日の設定】



【改善策】「7時まで仕事をしよう」では、効率的な業務に繋がらないため、1週間や1日の見通しをもち、「この業務はこれだけの時間でやる」という意識改革を行い、出勤時に退庁時刻の場所に貼るようにした。

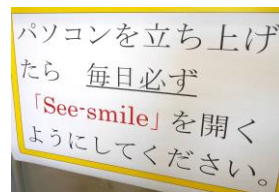
【デジタル教材の活用】

- 6年道徳
- さんすう1ねん上（データ編）
- 算数2年上（データ編）
- 算数3年上（データ編）
- 算数4年上（データ編）
- 算数5年上（データ編）
- 算数6年
- 小学校国語学習指導書付録CD 1
- 小学校国語学習指導書付録CD 2
- 小学校国語学習指導書付録CD 3
- 小学校国語学習指導書付録CD 4
- 小学校国語学習指導書付録CD 5
- 小学校国語学習指導書付録CD 6
- 小学生の音楽 3
- 新しい社会 3・4
- 新しい社会 3
- 新しい社会 3・4下
- 新しい社会 5上
- 新しい社会 6（政治・国際編）

【改善策】

全学年の指導書等に付いているデジタル教材やデータ、付録等をデジタル教材フォルダに保存し、すぐに活用できるようにした。また、フォルダ内の各教科の確認や活用計画の研修を行った。

【配布物や連絡事項のデータ化】



【改善策】連絡事項に添付されたデータは、各職員がデスクトップ上の「職員連絡」のフォルダに保存し、ファイルを開くようにした。ペーパーレスになり、再確認したい場合もすぐに検索することができる。

今後の課題、計画

- 放課後、週報の作成に時間を費やす → 連絡事項の分担、簡略化、2週間に1度 等
- 電子ファイルの共有が十分でないため、担当が変わったり異動したりすると毎年同じ苦勞をする → 電子ファイルの共有化、ファイルの整理、フォルダの順序変更 等